

マイシティじゃ〜なる

「発行」
川口市情報センター
編集人 山田恭子
発行所 川口市北原台1-4-6
TEL 048 (295) 3195
FAX 048 (295) 2371
http://mcj-k.com

「協力」埼玉県南部販売会川口支部
「発行地域」川口市 「発行部数」70,000部
この「マイシティじゃ〜なる」は、読売新聞読者
（川口市）に配布されます。毎月第4木曜発行

「額装作品」や「うちわ作品」
など力作を展示

さいたま剪画美術展

「第2回さいたま剪画美術展」が10月5日〜10日に、川口市立アートギャラリー・アトリア（川口市並木元町1の76）で開催されました。

剪画とは、一枚の黒い紙をカッターで切り抜き、黒と白の強弱だけで輪郭線、光と陰、立体感や遠近感等を表現し、台

紙に貼って完成させる絵画。「剪」には「切る」という意味があり、刀を使って切り抜く芸術として「切り絵」と区別するために新しく作られました。



賞を受賞した谷島さん（写真右）の作品を挟んで、小川さん

会場内には、川口市とさいたま市を中心に埼玉県内で剪画を行っている人の力作を展示。「額装作品」74点、「色紙作品」18点、「うちわ作品」18点の計110点が並びました。

白と黒の世界だけではなく、後ろから色をつけることによるカラーの作品も。伝統の風物詩や仏像、建物、風景などを題材にした作品からは、それぞれ個性が感じられました。「額装作品」は迫力が伝わってくる一方で、「うちわ作品」は季節感があり柔らかな雰囲気。作品を見た人からは「素敵な作品ばかりでした」「繊細さに感動」などの声が聞かれ、作品の魅力に引き込まれていました。

なお剪画教室では受講生を随時募集中。誰でも取り組むことができるので、子どもから年配者まで幅広く楽しんでいきます。興味のある人は気軽に連絡を。

問い合わせは小川さん
☎251・94476へ。